



4 / 5

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 04-311243
 (43)Date of publication of application : 04.11.1992

(51)Int.Cl. G06F 13/00

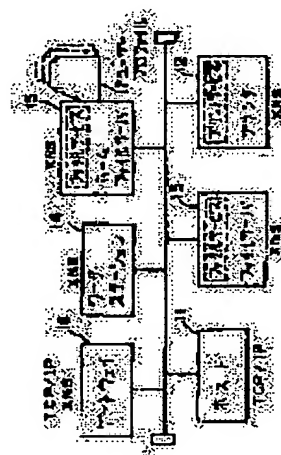
(21)Application number : 03-076553 (71)Applicant : FUJI XEROX CO LTD
 (22)Date of filing : 09.04.1991 (72)Inventor : ICHIKAWA MASATO

(54) NETWORK SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To eliminate the need of designating a default directory, etc., at the time of logging in and, at the same time, to enable users to designate the default directory, etc., as a user unit, by providing user profiles.

CONSTITUTION: A home file server 15 stores information peculiar to users by users as user profiles 17 when the users make logging in to a gateway 16. Each user profile 17 is provided with each item of a default directory, default printer, and print parameter and each user can arbitrarily set the name of a default directory or default printer the user wants to make access. When one user makes logging in to the gateway 16 by connecting a host 11 or workstation 14 to the gateway 16, the gateway 16 reads the user profile 17 of the home file server 15 and transfers a file to a set default directory, etc.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
 [Date of sending the examiner's decision of rejection]
 [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
 [Date of final disposal for application]
 [Patent number]
 [Date of registration]
 [Number of appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
 [Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平4-311243

(43)公開日 平成4年(1992)11月4日

(51)IntCl.³

G 0 6 F 13/00

識別記号

3 5 4 A 7368-5B

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平3-76553

(22)出願日 平成3年(1991)4月9日

(71)出願人 000005496

富士ゼロックス株式会社

東京都港区赤坂二丁目3番5号

(72)発明者 市川 正人

神奈川県川崎市高津区坂戸100番1号 K

S P R & D ビジネスパークビル 富士

ゼロックス株式会社内

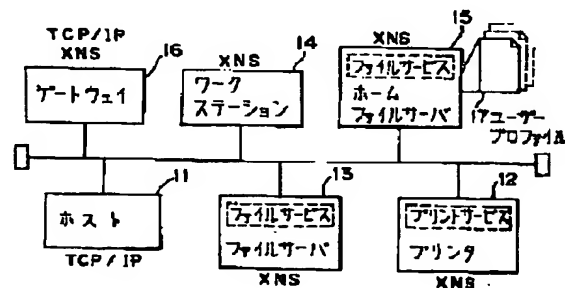
(74)代理人 弁理士 木村 高久

(54)【発明の名称】 ネットワークシステム

(57)【要約】

【目的】同一の伝送媒体上に異なるプロトコルを持つ複数の機器を接続したネットワークシステムにおいて、ログイン時のデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタ等の指定を不要とすると共に、デフォルトディレクトリやデフォルトプリンタをユーザー単位で指定できるようにする。

【構成】ネットワーク上の所定の端末装置内に、ユーザーがゲートウェイにログインした時のユーザー固有情報を各ユーザー毎にファイルとして格納しておき、当該ファイルに基づいてユーザーが端末装置からゲートウェイにログインした際にアクセスするデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタ等の各種サービスの指定を行うようにした。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ゲートウェイを介して異なる通信プロトコルを有する複数の端末装置が接続されたネットワークシステムにおいて、所定の端末装置内に、ユーザーがゲートウェイにログインした時のユーザー固有情報を各ユーザー毎にファイルとして格納し、当該ファイルに基づいてユーザーが端末装置からゲートウェイにログインした際にアクセスする各種サービスの指定を行うようにしたことを特徴とするネットワークシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 この発明は、同一の伝送媒体上に異なるプロトコルを持つ複数の機器を接続したネットワークシステムに関し、特に、ファイルサーバにおけるデフォルトディレクトリ、デフォルトプリンタなどの指定を、ユーザー毎に用意したファイルを用いて行うようにしたネットワークシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来より、同一のネットワーク上にホスト、ワークステーションなどのデータ処理装置や、ファイルサーバ、プリンタなどの各種サービス機能を有する装置を接続したネットワークシステムが知られている。このようなネットワークシステムにおいては、接続されている各装置のプロトコルが同じであれば、装置間に共通のインターフェースを付加するだけで各種のデータ交換を行うことができる。一方、各装置のプロトコルが異なるときには、接続されている装置のプロトコルの違いを吸収してプロトコル変換を行うゲートウェイにログインし、ゲートウェイから希望のサービス機能を持つ装置にアクセスすることによってデータ交換等を行っている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来のTCP(Transmissin Control Protocol)に対応したゲートウェイでは、ユーザーがアクセスするファイルサービスのデフォルトディレクトリは、ユーザーがログインする毎にChange Working Directoryコマンドであらかじめ指定しておく必要があった。また、デフォルトプリンタについてはゲートウェイサービスのインストール時に指定しておく必要があり、データ交換等を行う際の操作が煩雑になるという問題点があった。さらに、ログインしてきたユーザー毎にデフォルトディレクトリ及びデフォルトプリンタを使い分けることができないという不便さがあった。

【0004】 この発明は、ログイン時のデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタの指定を不要とすると共に、デフォルトディレクトリやデフォルトプリンタをユーザー単位で指定できるようにしたネットワークシステムを提供することを目的とする。

【0005】

2

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決するため、この発明に係わるネットワークシステムでは、ネットワーク上の所定の端末装置、例えばファイルサーバなどにユーザーがゲートウェイにログインした時のユーザー固有情報を各ユーザー毎にユーザープロファイルとして格納しておき、ユーザーが端末装置からゲートウェイにログインした際にアクセスする各種サービスの指定を、前記ユーザープロファイルに基づいて行うようにしている。

10 【0006】

【作用】 ユーザーがゲートウェイにログインすると、所定の端末装置内に格納されているユーザープロファイルがゲートウェイに読み込まれ、ログインしたユーザーのユーザープロファイルから、デフォルトディレクトリ及びデフォルトプリンタ等のデータが取り出される。前記ユーザープロファイルにあらかじめデフォルトディレクトリ等が設定されているときは、設定されているデフォルトディレクトリ及びデフォルトプリンタに対して自動的にファイルが転送される。このため、従来はログインするたびに行っていたデフォルトディレクトリ等の指定が不要となる。また、ユーザーごとにユーザープロファイルを用意することにより、ユーザーは使用したいデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタの指定を行うことができるので、ユーザー単位でデフォルトディレクトリ等を使い分けることができる。

【0007】

【実施例】 以下、この発明に係わるネットワークシステムの一実施例を図面を参照しながら説明する。

【0008】 図1は、この発明に係わるネットワークシステムの基本的な構成を示すブロック図である。図において、11はTCP/IPプロトコルに対応するホスト、12はXNS(Xerox Network System)プロトコルに対応し、プリントサービスを実行するプリンタ、13はXNSプロトコルに対応し、ファイルサービスを実行するファイルサーバ、14はXNSプロトコルに対応するワークステーション、15はXNSプロトコルに対応し、ファイルサービスを実行するホームファイルサーバ、16はTCP/IPプロトコルとXNSプロトコルに対応し、ホスト11とファイルサーバ13又はプリンタ12との間でデータ交換等を行うゲートウェイである。

【0009】 前記ホームファイルサーバ15では、ユーザーがゲートウェイ16にログインしてきた時のユーザー固有情報を、各ユーザー毎にユーザープロファイル17として格納している。図2は、前記ユーザープロファイルのフォーマットの一例を示す説明図である。ユーザープロファイルには、デフォルトディレクトリ21、デフォルトプリンタ22、及びプリントパラメータ(プリント時の指定事項)23の各項目が設けられており、ユーザーはアクセスしたいデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタの名前を任意に設定することができる。

3

【0010】図1のようなネットワークで構成されるシステムにおいて、図2で示したフォーマットのユーザープロファイルを、あらかじめユーザーの数だけホームファイルサーバ15に格納しておく。ユーザーがホスト11又はワークステーション14からゲートウェイ16に接続してログインすると、ゲートウェイ16はホームファイルサーバ15のユーザープロファイルを読み込み、設定されているデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタへファイルを転送する。

【0011】例えば、TCP/IPプロトコルに対応するホスト11のファイルを、ファイル転送コマンドによって、XNSプロトコルに対応するファイルサービスへ転送する場合は、ユーザープロファイルに設定されたデフォルトディレクトリが転送先のディレクトリとして使用される。また、TCP/IPプロトコルに対応するホスト11のファイルを、プリント用コマンドによってXNSプロトコルに対応するプリントサービスへ送信する場合は、ユーザープロファイルに設定されたデフォルトプリンタ及びプリントパラメータが使用される。

【0012】また、前記ユーザープロファイルは、ユーザーコマンド(例: Change Local Print Parameters, Change Working Directory)等で書き換えることができ、ユーザーによりログオフの手続きが実行された時には、その直前の状態を保持し記憶する。そして、ユーザーが再びログオンした時は、前回ログオフした時の状態で設定されていたデータが使用される。

【0013】次に、前記ユーザープロファイルによりデフォルトディレクトリ等の各種サービスを指定する場合のゲートウェイ16の処理手順を図3のフローチャートに基づいて説明する。

【0014】ゲートウェイ16は、ユーザーからのログインを受け付けると(ステップ101)、ホームファイルサーバ15に格納されているユーザープロファイルを読み込み(ステップ102)、ログインしたユーザーについてデフォルトディレクトリ又はデフォルトプリンタが設定されているかどうかを判定する(ステップ103)。ユーザープロファイルにデフォルトディレクトリ等が設定されているときは、ユーザープロファイルに設定されているデフォルトディレクトリ又はデフォルトプリンタへファイルを転送する(ステップ104)。一方、ユーザープロファイルにデフォルトディレクトリ等が設定されていないときは、ユーザーにエラーメッセージを出力する(ステップ105)。そして、ユーザーからのデフォルトディレクトリ又はデフォルトプリンタの指定を受け付け(ステップ106)た後、指定されたデフォルトディレクトリ又はデフォルトプリンタへファイル

4

ルを転送する(ステップ107)。ゲートウェイ16はログオフの手続きが実行されると、ログオフ時に設定されたデフォルトディレクトリ又はデフォルトプリンタをユーザープロファイルに記憶して(ステップ108)、処理を終了する。

【0015】このように、ユーザーがゲートウェイへログインした時にアクセスするファイルサービスのデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタ等の情報を、ユーザー毎に用意したユーザープロファイルで一括して管理することにより、ログイン時のデフォルトディレクトリ等の指定が不要となり、データ交換等を行う際の操作を簡略化することができる。また、ユーザー毎にユーザープロファイルを用意することで、ユーザー単位でデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタの指定ができるようになる。

【0016】なお、上述した実施例では、ネットワークのプロトコルとして、TCP/IP及びXNSを使用した例について説明したが、同等の機能を有するものであれば、他のプロトコル方式を適用してもよい。

【0017】

【発明の効果】以上説明したように、この発明に係わるネットワークシステムでは、ネットワーク上の所定の端末装置内に、ユーザーがゲートウェイにログインした時のユーザー固有情報を各ユーザー毎にファイルとして格納しておき、当該ファイルに基づいてユーザーが端末装置からゲートウェイにログインした際にアクセスするデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタ等の各種サービスの指定を行うようにしたため、デフォルトディレクトリ等の指定をログインのたびにを行う必要がなくなり、ユーザーの負担を軽減することができる。また、ユーザー毎にユーザープロファイルを用意することで、ユーザー単位でデフォルトディレクトリやデフォルトプリンタを使い分けることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明に係わるネットワークシステムの基本的な構成を示すブロック図。

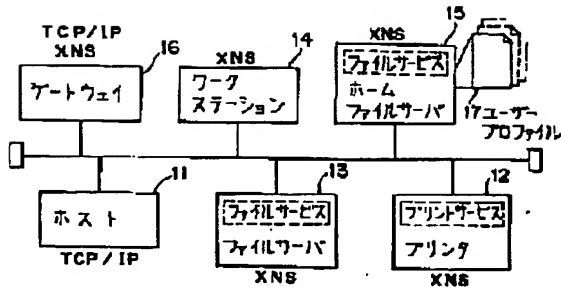
【図2】ユーザープロファイルのフォーマットの一例を示す説明図。

【図3】ユーザープロファイルにより各種サービスを指定する場合のゲートウェイの処理手順を示すフローチャート。

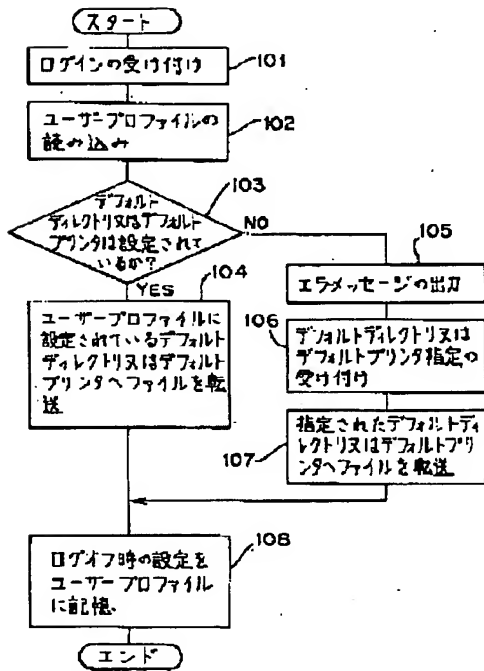
【符号の説明】

11…ホスト、12…プリンタ、13…ファイルサーバ、14…ワークステーション、15…ホームファイルサーバ、16…ゲートウェイ

【図1】



【図3】



【図2】

ユーザー (ichikawa) 用のユーザープロフィール

```

Default Directory: Fireman:KSPB/TCP-Dos/ichikawa
Default Printer: Sharetek
Paper: A4
Copies: 1
Duplex: 1
Staple: 1
  
```

ユーザー (nakatani) 用のユーザープロフィール

```

Default Directory: Fireman:KSPB/TCP-Dos/nakatani
Default Printer: Utamare
Paper: A4
Copies: 1
Duplex: 1
Staple: 1
  
```

(アンダーラインは実際に指定する部分)